

タイヤに付着しにくいアスファルト乳剤

ノンスティックゾル

NON STICK SOL

新技術情報提供システム
NETIS MAEDA ROAD
登録番号: HR-130001-VE



「ノンスティックゾル」は、表・基層間の接着力を確保しつつ、散布後は合材運搬ダンプ等のタイヤへの付着を抑制できるタックコート用アスファルト乳剤です。

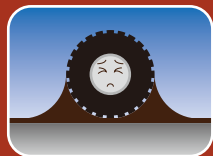


前田道路株式会社

本店 〒141-8665 東京都品川区大崎 1-11-3 TEL:03-5487-0011

[HP] <https://ssl.maedaroad.co.jp/> 事業所一覧▶





タイヤへの付着抑制、強固な接着力を実現した新たな乳剤



「**ノンスティックゾル**」は、前田道路独自の技術により開発したタイヤ付着抑制型アスファルト乳剤です。



特 徴

周辺環境 への影響

乳剤散布後、合材運搬ダンプ等のタイヤへの付着を抑制するため、路面を汚しません。

施工性

工事区間周辺の路面の汚れを防ぐための、石灰等の散布およびその清掃が不要です。

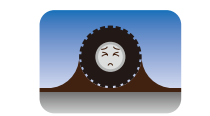
耐久性

乳剤散布後に均一かつ安定した散布状態を保持できること、乳剤自体が強固な接着力を有していることから、舗装体の耐久性が向上します。

従 来



▲通常のタックコート用乳剤の状況



▲タイヤへの付着あり



▷乳剤による汚れ



▷石灰の引きずり汚れ

ノンスティックゾル



▲ノンスティックゾルの状況



▲タイヤへの付着なし



▷乳剤がタイヤに付着しません

散布方法

ノンスティックゾル は、様々な散布機械に対応可能です。乳剤散布温度は常温を原則とします。



▲ディストリビュータによる散布



▲エンジンスプレーヤによる散布

適用場所

通常のタックコートとしての適用のほか、次のような場所への使用が適しています。

- 1 通学路等の路面表示が特に多い箇所
- 2 カラー舗装等が近隣に施工されているような箇所
- 3 坂道や交差点等、大きなせん断力が発生するような場所

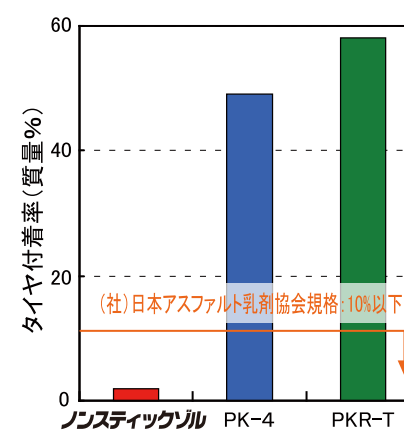
性状・規格

ノンスティックゾル は、他のタックコート用乳剤よりも、優れたタイヤ付着抑制効果、接着力を有しています。

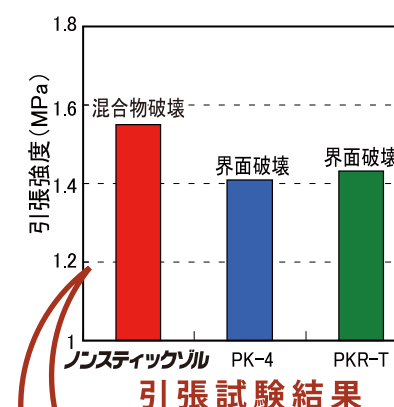
表 ノンスティックゾルの標準性状

試験項目	単位	ノンスティックゾル	規格*
エングラード (25℃)		3	1~15
ふるい残留分 (1.18mm)	質量%	0.0	0.3以下
付着度		2/3以上	2/3以上
粒子の電荷		陽 (+)	陽 (+)
蒸発残留分	質量%	50	50以上
蒸発残留物	針入度 (25℃)	20	5~30
	軟化点	83	55.0以上
貯蔵安定度 (24hr)	質量%	0.1	1以下
タイヤ付着率 (60℃)	質量%	1.9	10以下

*：一般社団法人日本アスファルト乳剤協会



タイヤ付着率試験結果



破壊状況

※ノンスティックゾルは引張試験を行うと、界面よりも混合物のほうが先に破壊するため、他の乳剤よりも高い引張強度を有しているといえます。

▷混合物破壊



供試体が先に壊れます。

▷界面破壊



接着面から剥がれて、壊れます。